



2020年12月8日

株式会社百五銀行  
株式会社百五総合研究所

## いなべ市から「SDGs 推進計画等策定支援業務」を受託したことについて

株式会社百五銀行（頭取 伊藤 歳恭）は、グループ会社の株式会社百五総合研究所（社長 荒木 康行）がいなべ市から「SDGs 推進計画等策定支援業務」を受託したことにもない、同社と連携して、いなべ市内事業者に対し、SDGs 啓発・普及を推進していくこととなりましたので、下記のとおり、お知らせします。

また、本推進の第一弾として、SDGs とまちづくり、企業活動について体感していただくワークショップを開催します。

当行は、2019年6月からいなべ市指定金融機関を受託しており、今後も、いなべ市と協働して地域の発展に貢献していきます。

### 記

#### 1 SDGs 推進計画等策定支援業務の受託について

##### (1) 経緯

ア 2020年7月、いなべ市が内閣府地方創生推進室により「自治体 SDGs モデル事業\*1」ならびに「SDGs 未来都市\*2」に選定。

イ 2020年10月、いなべ市内事業者への「SDGs の啓発・普及」を目的に、百五総合研究所がいなべ市から「いなべ市 SDGs 推進計画等策定支援業務」を業務受託。

##### (2) 業務内容

産学官の外部有識者からの意見を取り込みながら、いなべ市内事業者が SDGs に関する自社の取り組みを認識できる「いなべ市版 SDGs 評価シート」を策定し、市内事業者に活用を促します。また、広く SDGs にかかる知識・情報を発信することを目的に、ワークショップの開催や、専門サイトの構築を行います。

#### 2 ワークショップ開催の概要

(1) 日 時 2020年12月14日（月）13時～17時

(2) 場 所 いなべ市役所 シビックコア棟2階 研修室

(3) 対 象 いなべ市内の事業者 定員最大32名

(4) 内 容 「SDGs de 地方創生」Workshop

講師：NPO 法人 Mブリッジ 代表理事 米山 哲司 氏

※ ゲームを通じて SDGs の考え方を理解し、その考え方を地域の活性化に活かし、地方創生を実現する方法を参加者全員で対話し考えます。

(5) 主 催 いなべ市

(6) 運 営 百五総合研究所

##### \*1 自治体 SDGs モデル事業

いなべ市は SDGs 未来都市のうち、特に先導的な取り組みを行う都市として「自治体 SDGs モデル事業」として認定されました。いなべ市を含む全国で10事業が「自治体 SDGs モデル事業」として認定されています。

##### \*2 SDGs 未来都市

内閣府地方創生推進室が、SDGs の達成に取り組んでいる都市を選定する制度のことです。

2020年7月、本推進室により、「三重県」ならびに「いなべ市」を含む全国33都市が「SDGs 未来都市」に認定されました。なお、2018年6月に志摩市が認定されています。

以上